

23年度敬愛荘運営方針

運営方針

法人創設50周年の年、ご利用者ならびにご家族及び地域の方々に、より一層信頼される敬愛荘を目指し、法人の基本理念「共生」（共に生きる）とみつみ福祉会倫理綱領を遵守し、ご利用者の安心・安全で快適な生活空間への配慮はもとより、ご利用者の尊厳と人権を大切にします。

さらに、ひとり一人の思いを受け止めその思いの実現の為に出来る限り個別援助の実践に取り組みます。

建物設備の老朽化に伴う改修については、『京都府高齢者あんしんサポートハウス』事業への移行を目指しながら、京都府・福知山市及び関係機関の助言・指導を得て推進します。

また、昨年度受診した第三者評価事業の検証と自主点検に基づくサービス改善を行い、更なる情報の公開と地域との連携を図ります。
そのためにも以下の具体的実践目標を定めます。

<重点項目>

(1) サービスの質の向上

- ① 個人の尊厳と人権を大切にし、個別援助及び支援に努めます。
- ② 事業計画の実践と検証および第三者評価事業の受診後の検証をすることでサービスの質の向上を図ります。
- ③ 個人情報保護法等法令遵守を基本にしたサービスの提供をするとともに苦情・要望等への迅速な対応に努めます。

(2) 職員像

- ① 「笑顔であいさつ」・「気配り・目配り・心配り」が出来る職員
- ② 社会人としての誇りと自覚がもてる職員
- ③ 誰からも信頼され、1ランクアップを目指す職員

(3) 地域との連携

- ① 各行事等を通じて、地域との交流とつながりを深めます。
- ② ホームページ等情報の公開に努めます。
- ③ 地域で支えあう福祉の拠点づくりに努めます。